

# くすのき

横浜市立西本郷中学校  
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1  
Tel 045-892-1911

第7号 令和4年10月31日

## 第10回 楠笑祭

校長 ひろぶち てるし  
廣 渕 徹 志

### 422面の水晶 ～ 発輝 ～



今年は3年ぶりに全校生徒による『楠笑祭』が25・26日両日で開催されました。

今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、制約の中での開催となりましたが、1日目の鎌倉芸術館での「合唱の部」、2日目に本校での展示発表、ステージ発表を行うことができました。

1日目は事前に鎌倉芸術館の職員の方との入念な打ち合わせを行い、保護者2名まで学年毎の入れ替えで見学等に踏み切り、実施しました。

そもそも文化祭とは、世界大百科事典では「児童・生徒の学習成果に基づき、特別のプログラムをもって合唱、合奏、劇、朗読、舞踏などを子どもたちに発表させる学校行事。展覧会、学芸会などと呼ぶこともあります。古くは、江戸中期からの寺子屋での席書、天神講（子どもの健全な成長と学業成就を願う日本の伝統行事）など寺子の清書をはり出して展覧する行事があり、明治前半期の小学校では、就学の効果を示す目的から定期試験ののちに優等生に学習成果を発表させる行事が成立、普及し、やがて近隣の学校が共同して〈教育品展覧会〉を組織する場合があった。」と説明しています。それが戦後、新制高等学校が確立し、1948年頃から、クラブ活動や生徒の有志を中心とした文化祭が開催されるようになり、1960年代には、現在と同じようなクラス単位での出し物を行う文化祭スタイルが定着していきます。

今現在、文化祭を含めた学校行事を通して、どんなことを目標としているかという、

1. 人間関係を上手く形成すること
2. 集団生活で、所属しているという実感や連帯を深めること
3. 公共の精神を培ってより良い学校生活を築くこと

の3つが挙げられます。

学校行事は、必要なコミュニケーションだったり、人とのつきあいかたなど、見えない所で、色んなものを学ぶことができ、

その中でも生徒が主体的に活動し、互いにぶつかりあいながらも一人ひとり信じてクラスが一つになり、一つの曲を奏でる。そこに感動や喜び、達成感を味わうことができるのが合唱コンクールだと思います。



今年度のテーマ“422面の水晶 ～ 発輝 ～”のもとで、開・閉祭式を含め、楠笑祭実行委員長（森本樹梨さん）を中心に、実行委員が企画・運営を行い、素晴らしい「楠笑祭」を作り上げることができ、平成の時代からの新たな西本中文化祭の歴史を継承し、その1ページを築いてくれたと思います。実行委員の生徒には心からありがたいという言葉を送りたいと思います。

# ～ 合唱コンクール ～



## < 1 学年 >

順	クラス	合唱曲	指揮者	伴奏者	賞
1	3組	変わらないもの	中島 璃子	鈴木 香苗	気持ちがこもっていたで賞
2	4組	COSMOS	津志田早那	大澤 一稀	ハ ー モ ニ ー 賞
3	1組	怪獣のバラード	大阪 穂果	松山 広夢	ワクワクしたで賞
4	2組	行き先	木島 綾子	吹抜 栞	キュンときたで賞

## < 2 学年 >

順	クラス	合唱曲	指揮者	伴奏者	賞
1	3組	あなたへ	鈴木 桃	加藤 亮祐	心に残ったで賞
2	4組	旅立ちの時 ~Asian Dream Song~	窪田 翔	水谷 春音	ハ ー モ ニ ー 賞
3	1組	地球星歌 ~笑顔のために~	三宅 桃花	橋本瑠利子	気持ちがこもっていたで賞
4	2組	新しい世界へ	陣川 瑠奈	松永 莉奈	ワクワクしたで賞

## < 3 学年 >

順	クラス	合唱曲	指揮者	伴奏者	賞
1	1組	いつまでも	宮澤 薫	豊田 杏果	ハ ー モ ニ ー 賞
2	4組	信じる	中里 希美	渡谷 友寿	心に残ったで賞
3	3組	青い鳥	澤田 理花	秋本帆乃香	迫力があつたで賞
4	2組	ほらね、	早坂 裕里	西田 絢香	団 結 賞

### ONE Class

クラスが一つになったとき素晴らしいハーモニーが生まれる！



3年1組 いつまでも



3年4組 信じる



3年3組 青い鳥



3年2組 ほらね、



## 楠笑祭実行委員長の言葉

楠笑祭実行委員長 森本 樹梨（3-2）

皆さん、本日はお疲れ様でした。

今日、発表した合唱では自分の力を発揮することができたでしょうか？楽しく行えた、もしくは少し失敗してしまったこともあったかも知れません。

私自身も委員長という大きな責任がある立場の中で、一緒に準備してきた実行委員や先生方たちのお陰で頑張ることができましたと思います。

また、今日この日までどのクラスも一丸となって合唱練習にしてきた時間はとても良い経験になり、よりクラスの絆が深まったと思います。

このことを1，2年生はこれからの学校生活に、3年生は残り少ない学校生活に活かしていきましょう。

そして、まだ楠笑祭は終わっていません。明日は展示の部、発表の部があります。なので、引き続き、思い出に残る楠笑祭にしましょう。



## 《 講 評 》

音楽科 米田先生

1年ぶりに全員集合して、合唱の部が開催できたことをうれしく思っています。受付等でご協力いただいたPTAの方を始めとして、楠笑祭にご協力いただいたすべての方へ、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

私からは学年ごとに、合唱の発表を聴いて感じたことをお話ししたいと思います。



1年生のみなさんは「とにかく元気ががんばろう！」という気持ちが強くあり、どのクラスも一生懸命、元気いっぱいに歌っている姿がとてもすてきでした。今回の反省を生かし、みなさんが1年後、成長した歌声を響かせてくれることを期待しています。

2年生は今回が初めての合唱発表となったため、緊張もあったかと思いますが、丁寧に歌っている姿がとても印象的で、日頃からきちんと練習を重ねていた成果が表れていました。来年度は最上級生としてさらに成長した歌声を聴かせてくれることを期待しています。

3年生は最後の楠笑祭。このステージにかける想いが強く、みなさんの気持ちが存分に伝わってくるすてきな演奏でした。大人の声に近付き、特に男声のみなさんの歌声がよく響いていました。「自分たちも3年生になったらこんな声で歌いたい」「自分たちもこんな合唱がしたい！」と1・2年生が思える、すばらしい合唱でした。みなさんが熱心に練習に取り組み、このステージでの発表をより良いものにしようとする姿勢に感動しました。すてきな合唱を、ありがとうございました。

私は、「合唱」という行事は、1年に一度しかない「みんなで一つの作品（曲）を作り上げる」大切なものだと考えています。縁があって同じクラスになった仲間と一つの作品を作り上げる中で、様々な思い出が生まれたと思います。音楽は「時間芸術」であり、今日この場で作った音楽は、二度と同じものは生まれません。ステージ上で味わった感覚、ステージ上でクラスの仲間と作り上げた音楽をこれからも大切にして、学校生活を送ってもらいたいと思います。

今日は、みなさんの今までの練習の成果が発揮された、すばらしい音楽をたくさん聴かせていただき、ありがとうございました！

## < 合唱コンクールの思い出 >

校長 廣淵徹志

合唱コンクールには、その時々思い出があります。中でも一番はと聞かれると、2校目の学校に転勤し、3年生の担任をした時です。課題曲『モルダウ』、そして自由曲はメロディーもそうですが、歌詞が中学校生活最後にふさわしい『友よ 北の空へ』を選曲しました。9クラスある中で、経験豊かな先生たち、そして隣のクラスは吹奏楽部顧問の先生……。しかし、生徒はクラス一丸となって、仲間を信じ、自分たちの合唱を作り上げるために一生懸命に練習していました。

本番、ここまで来たからには生徒を信じ、今までの成果を悔いなく出してもらいたいという気持ちでした。我がクラスの合唱を聴いていると、いつしか優勝などの文字が消え、生徒の素晴らしい歌声に涙が頬を伝ったのを憶えています。「優勝」したのは、クラスのみんな一人ひとりが一つになろうとしたから……。

本校の合唱コンクールの表彰は異なりますが、合唱コンクールを通して何を学び、何をすることができたでしょうか？

### ♪ 友よ 北の空へ ♪

友よ 語り合った夢は 今も忘れずにいるだろうね

あの頃のように もう一度 聞きたい 君の歌を



# ☆ 展示発表 ☆

## 楠笑祭実行委員会

ペットボトルラベルアート



## 国語科

3年俳句を作ろう

1年書写作品



## 社会科

3年株式会社を作ってみました

2年沖縄本紹介カード

1年アジア・アフリカカード

株式会社



沖縄本をロイロノートで紹介



## 美術科

授業作品



## 英語科

2年 夏休みの日記



## 6組 授業作品



## 理科

自由研究 周期表





1学年 総合的な学習  
キャリア学習 地域学習レポート



図書委員会



ステージ発表 (吹奏楽部)



くすくすエイト



## 第2回学校運営協議会 アンケートより

10月14日（金）に「第2回西本郷中学校ブロック学校運営協議会」を開催しました。今回は本会長の田中健次様や本副会長の指田弘様をはじめ、協議会委員の方々に西本郷中学校の授業を参観し、学校給食を試食していただきました。



### < 西本郷中学校の生徒の様子について >

とても真面目に取り組んでいる様子がかがえました。印象としては、まじめでおとなしい、静か、熱量が低いです。西本中生は勉強ができるイメージ。その反面、息抜きができていないか、不安。「いい子」過ぎて心配になりました。学校で本音やパワーを出せているのか、疑問です。

### < 授業の様子について >

黒板に、目標や評価規準が示されており、丁寧に説明されていると感じました。モニターやパソコン（クロームブック）等も活用され、授業の幅や広がりを感じました。しかし、外から一見しただけでは、何の教科の授業をしているのか、分かりません。（黒板にはほとんど書いていないので）

英語の授業では、教師の発音ではなく、モニターから流れる発音を聞いているので、良かったと思います。

一方、我々の時代とは全く異なり、ノートを取るという作業が少なくなっているようです。またインプットだけでなく、アウトプット（説明やプレゼン）をする授業が増えるといいなと感じました。発言の場があまり見られなかったので、生徒の授業に対する主体性についてはどうなのかと感じました。

修学旅行や自然教室での楽しそうな写真も見ることができて良かったです。

### < 学校運営協議会で深めてほしいこと >

狭い道が多く、交通量も多いので、登下校路の安全整備について深めたい。

子どもたちの育成について、学校・家庭・地域と協力しながら子どもたちの想像力、自己有用感をどのように伸ばすか、発散する場をどのように作るかを深めていきたい。

地域における子どもの居場所、地域行事などにおける参加の在り方などを深めていきたい。チラッ



## 西本郷中学校 体育活動優秀生徒

11月2日（水）に「令和4年度横浜市中学校総合体育大会閉会式」が横浜武道館で開催され、今年度各中学校男女1名ずつ選出された体育活動優秀生徒が表彰され、メダルが授与される予定でしたが、今年度は代表校（旭区中学校）の表彰となります。

男子：石井 一真さん（3-4）      女子：望月ひかりさん（3-2）

### ～ 体育活動優秀生徒とは？ ～

日頃の体育活動（体育の授業や学校行事、部活動など）に一生懸命に取り組み成果を上げた生徒が選ばれます。技能面だけでなく、日頃の学校生活を大切に努力したことも評価されました。

## お知らせ



1. 市総合体育大会閉会式（横浜武道館）      11月 2日（水）
2. 3年生卒業アルバム用個人・学級写真撮影      11月7・8・10日（予備日11日）
3. 2学期期末試験      11月16日（水）      国・理・音  
      17日（木）      数・技家・美  
      18日（金）      英・社・保体
4. 栄区個別支援学級交流会（旧庄戸中学校）      11月25日（金）